

2 在宅医療・介護について

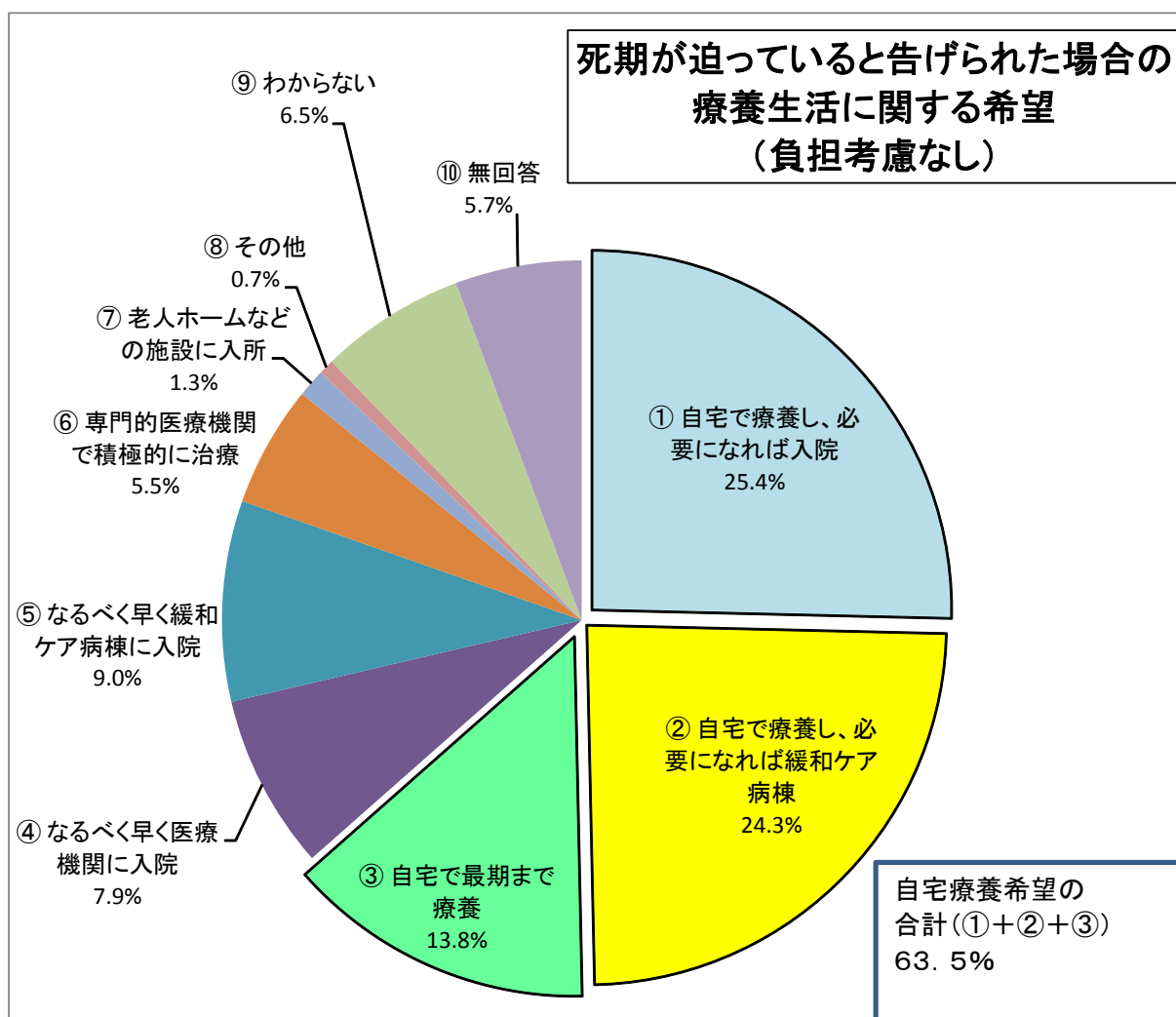
問7 あなたは、自分が治る見込みがなく死期が迫っている（6カ月程度あるいはそれより短い期間を想定）と告げられた場合、療養生活は最期までどこで送りたいと思いますか。（○は1つ）
 ※家族の負担及び経済的な負担等は考えずに、お答えください

治る見込みがなく死期が迫っていると告げられた場合の療養の場に関する希望は次のとおりとなっている。

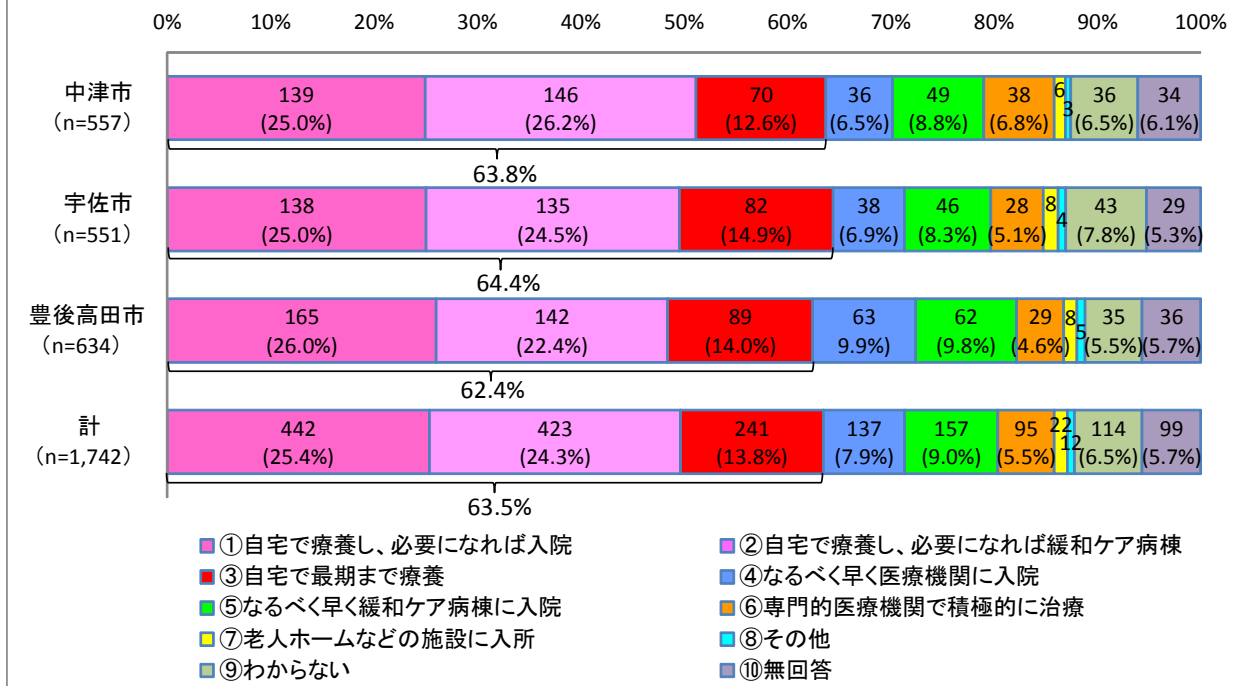
自宅で療養したいと回答した人（※）は、3市全体では63.5%となっており、平成20年に国が実施した「終末期医療に関する調査」における数値63.3%とほぼ同様の結果となっている。

また、市別にみても、自宅で療養したいと回答した人は3市ともに6割を超えている。

※『自宅で療養したいと回答した人』とは、「自宅で療養して、必要になればそれまでの医療機関に入院」、「自宅で療養して、必要になれば緩和ケア病棟に入院」及び「自宅で最期まで療養したい」と回答した人をいう（以下問8及び問9も同様）。



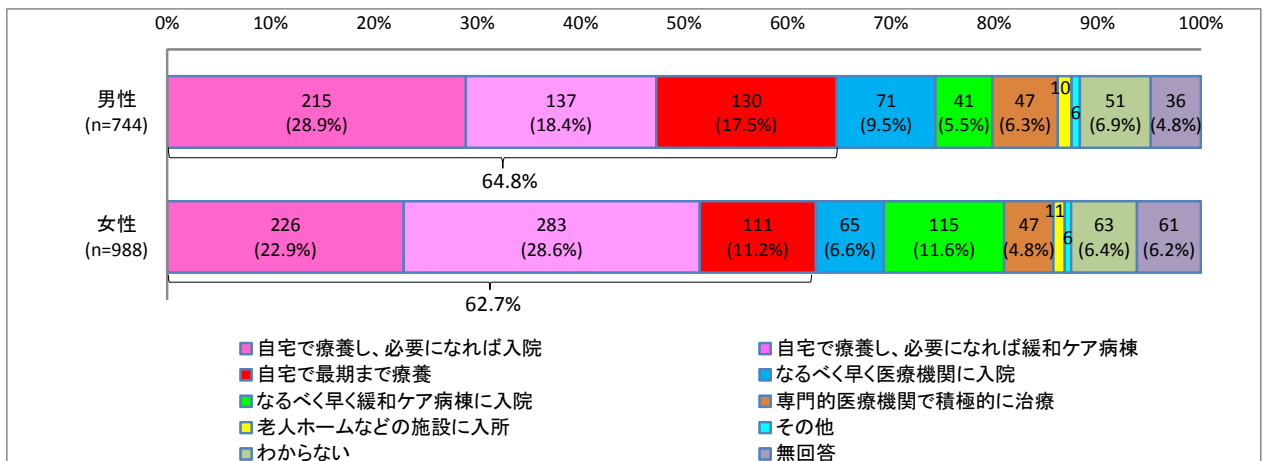
死期が迫っていると告げられた場合の療養生活に関する希望(負担考慮なし)



	① 自宅で療養し、必要になれば入院	② 自宅で療養し、必要になれば緩和ケア病棟	③ 自宅で最期まで療養	④ なるべく早く医療機関に入院	⑤ なるべく早く緩和ケア病棟に入院	⑥ 専門的医療機関で積極的に治療	⑦ 老人ホームなどの施設に入所	⑧ その他	⑨ わからない	⑩ 無回答	計
中津市	139	146	70	36	49	38	6	3	36	34	557
宇佐市	138	135	82	38	46	28	8	4	43	29	551
豊後高田市	165	142	89	63	62	29	8	5	35	36	634
計	442	423	241	137	157	95	22	12	114	99	1,742
割合	25.4%	24.3%	13.8%	7.9%	9.0%	5.5%	1.3%	0.7%	6.5%	5.7%	100.0%

死期が迫っている場合の療養の場に関する希望を男女別に見ると、次のとおりとなっている。自宅で療養したいと回答した人の割合は男性が 64.8%、女性が 62.7%と若干男性の方が高くなっているが、大きな差はない。

「自宅で療養して必要になれば医療機関に入院」及び「最期まで自宅」を希望する割合は男性が高く、女性は「自宅で療養して必要になれば緩和ケア病棟に入院」を希望する割合が高くなっている。



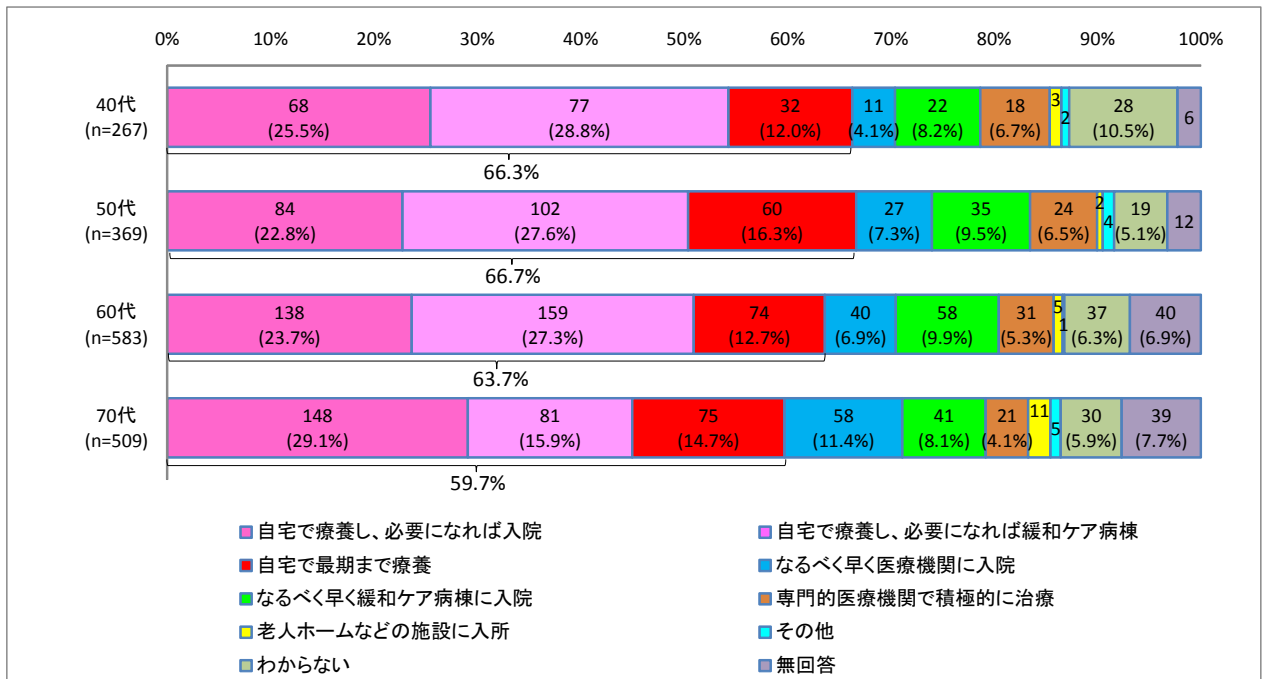
	自宅で療養し、必要になれば入院	自宅で療養し、必要になれば緩和ケア病棟	自宅で最期まで療養	なるべく早く医療機関に入院	なるべく早く緩和ケア病棟に入院	専門的医療機関で積極的に治療	老人ホームなどの施設に入所	その他	わからない	無回答	計
男性	215	137	130	71	41	47	10	6	51	36	744
女性	226	283	111	65	115	47	11	6	63	61	988

※性別の記載のないもの及び回答を複数選択したものがあるため、男性と女性の合計は全体の回答数と一致しない（以下男女別内訳について同様）。

年代別では、次のとおりとなっている。

自宅で療養したいと回答した人の割合は40代と50代はほぼ同じであるが、60代、70代と年代が上がるほど低くなっており、60歳代では「緩和ケア病棟へ入院」、「わからない」及び「無回答」が、また、70歳代では「医療機関へ入院」及び「無回答」が多くなっている。

なお、他年代と比較して40代では「わからない」が、60代・70代では「無回答」が特に多くなっている。



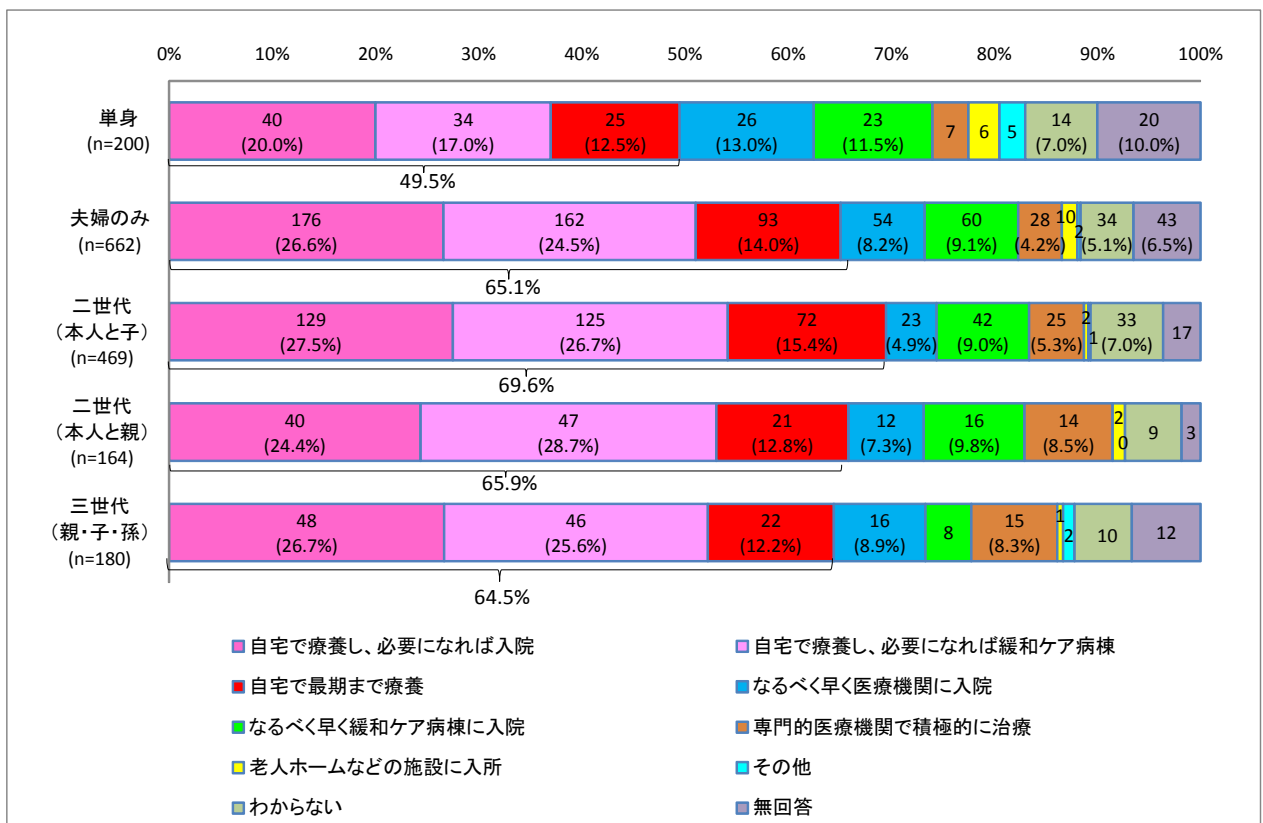
	自宅で療養し、必要になれば入院	自宅で療養し、必要になれば緩和ケア病棟	自宅で最期まで療養	なるべく早く医療機関に入院	なるべく早く緩和ケア病棟に入院	専門的医療機関で積極的に治療	老人ホームなどの施設に入所	その他	わからない	無回答	計
40代	68	77	32	11	22	18	3	2	28	6	267
50代	84	102	60	27	35	24	2	4	19	12	369
60代	138	159	74	40	58	31	5	1	37	40	583
70代	148	81	75	58	41	21	11	5	30	39	509

※年代の記載のないもの及び回答を複数選択したものがあるため、各年代の合計は全体の回答数と一致しない（以下年代別内訳について同様）。

家族構成別では、次のとおりとなっている。

自宅で療養したいと回答した人の割合は、単身世帯（ひとり暮らし）では 50 %未満となった一方で、他の世帯では 60%を上回っている。

「自宅で最期まで療養したい」と回答した人の割合は、各世帯で大きな差はなかったが、「自宅で療養して必要になれば医療機関に入院」及び「自宅で療養して必要になれば緩和ケア病棟に入院」を希望する割合が、他世帯と比較して単身世帯では低くなっている。



	自宅で療養し、必要になれば入院	自宅で療養し、必要になれば緩和ケア病棟	自宅で最期まで療養	なるべく早く医療機関に入院	なるべく早く緩和ケア病棟に入院	専門的医療機関で積極的に治療	老人ホームなどの施設に入所	その他	わからない	無回答	計
単身	40	34	25	26	23	7	6	5	14	20	200
夫婦のみ	176	162	93	54	60	28	10	2	34	43	662
二世帯 (本人と子)	129	125	72	23	42	25	2	1	33	17	469
二世帯 (本人と親)	40	47	21	12	16	14	2	0	9	3	164
三世帯 (親・子・孫)	48	46	22	16	8	15	1	2	10	12	180

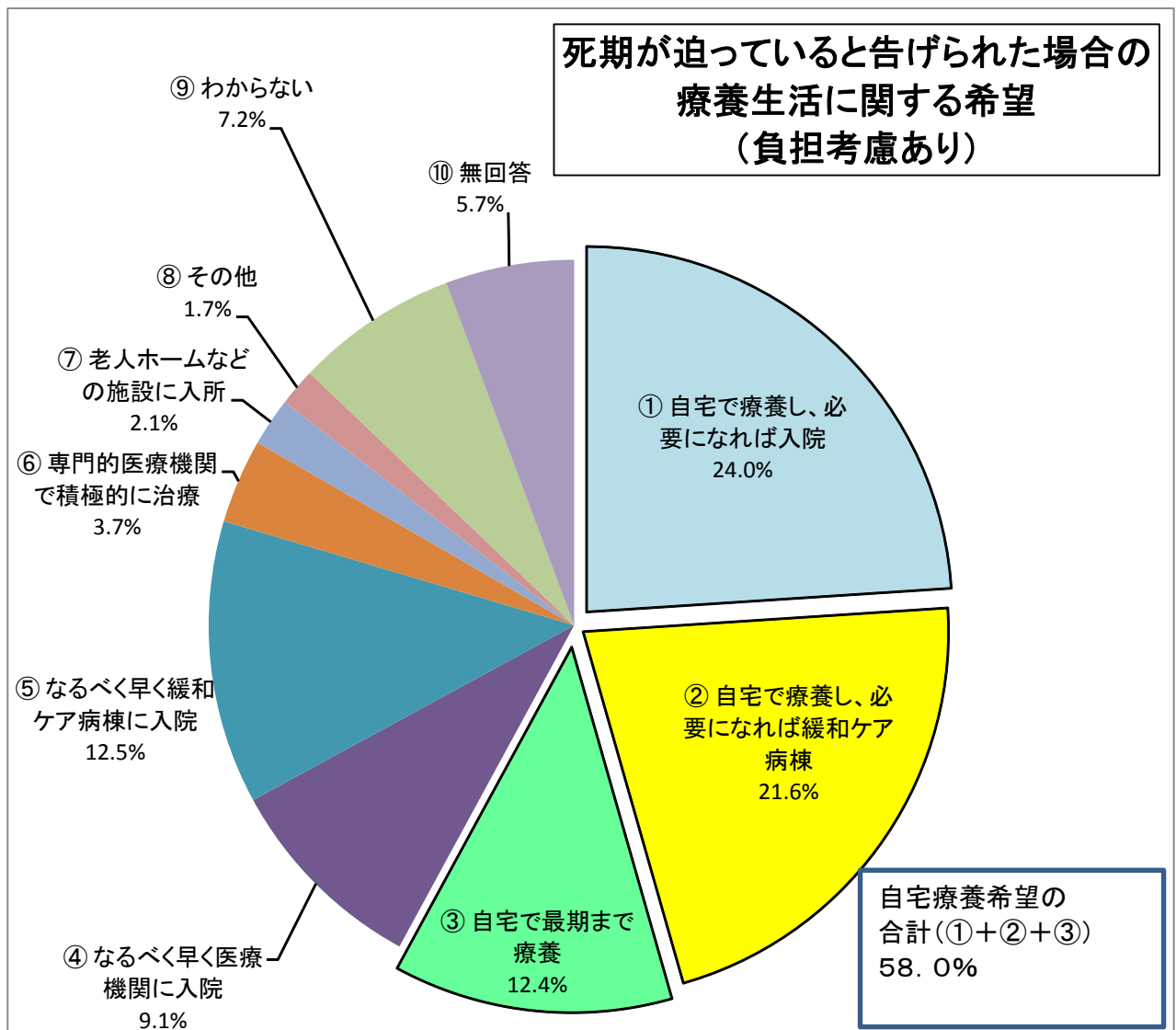
問8 では、家族の負担及び経済的な負担等を含めて考えた場合、自分が治る見込みがなく死期が迫っている（6カ月程度あるいはそれより短い期間を想定）と告げられたら、療養生活は最期までどこで送りたいですか。（○は1つ）

家族の負担や経済的負担を考慮した場合の、終末期の療養の場に関する希望は次のとおりとなっている。

自宅で療養したいと回答した人は、3市全体で58.0%となっており、家族の負担や経済的負担を考慮しない場合（問7）の回答63.5%と比較して5.5%低くなっている。

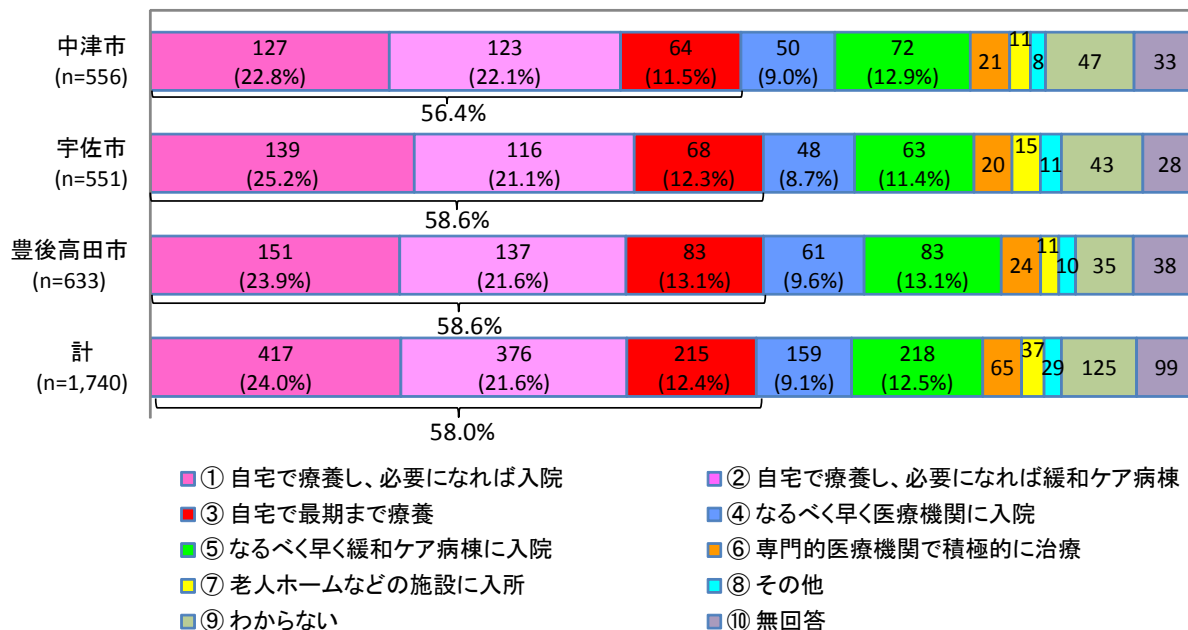
また、市別にみても、自宅で療養したいと回答した人は3市ともに6割を下回っている。

問7と内訳を比較すると、「自宅で療養して、必要になればそれまでの医療機関に入院」がマイナス1.4ポイント（25.4%→24.0%）、「自宅で療養して、必要になれば緩和ケア病棟に入院」がマイナス2.7ポイント（24.3%→21.6%）、「自宅で最期まで療養したい」がマイナス1.4ポイント（13.8%→12.4%）となっている。



死期が迫っていると告げられた場合の療養生活に関する希望(負担考慮あり)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



	自宅で療養し、必要になれば入院	自宅で療養し、必要になれば緩和ケア病棟	自宅で最期まで療養	なるべく早く医療機関に入院	なるべく早く緩和ケア病棟に入院	専門的医療機関で積極的に治療	老人ホームなどの施設に入所	その他	わからない	無回答
中津市	127	123	64	50	72	21	11	8	47	33
宇佐市	139	116	68	48	63	20	15	11	43	28
豊後高田市	151	137	83	61	83	24	11	10	35	38
計	417	376	215	159	218	65	37	29	125	99
割合	24.0%	21.6%	12.4%	9.1%	12.5%	3.7%	2.1%	1.7%	7.2%	5.7%

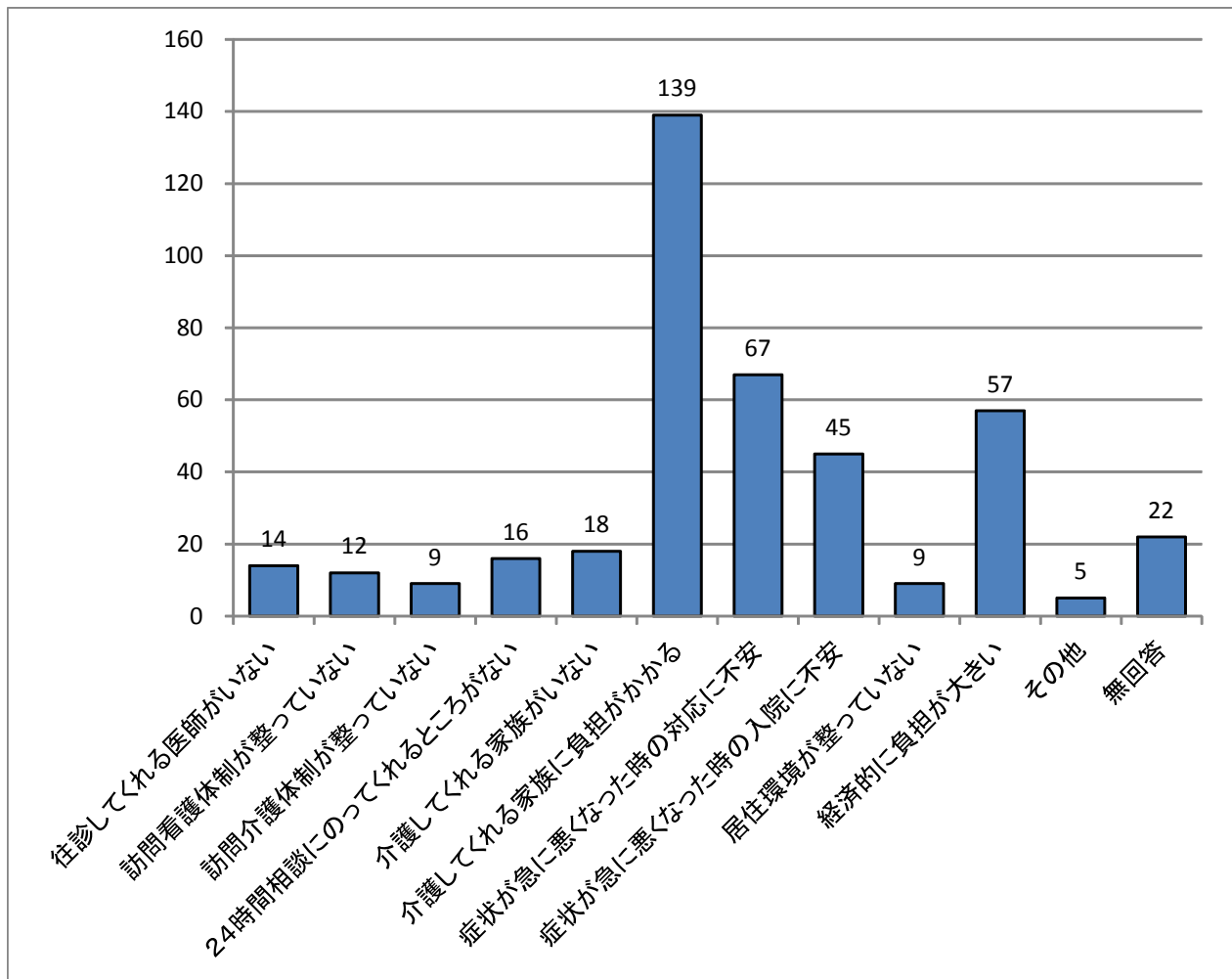
(問7と問8の回答内訳の比較)

	自宅で療養し、必要になれば入院	自宅で療養し、必要になれば緩和ケア病棟	自宅で最期まで療養	なるべく早く医療機関に入院	なるべく早く緩和ケア病棟に入院	専門的医療機関で積極的に治療	老人ホームなどの施設に入所	その他	わからない	無回答
問7	25.4%	24.3%	13.8%	7.9%	9.0%	5.5%	1.3%	0.7%	6.5%	5.7%
問8	24.0%	21.6%	12.4%	9.1%	12.5%	3.7%	2.1%	1.7%	7.2%	5.7%
増減	-1.4%	-2.7%	-1.4%	1.2%	3.5%	-1.8%	0.8%	1.0%	0.7%	0.0%

問9 (問7と問8の回答が異なる方へ) 異なる回答となった具体的な理由はどのようなことでしょうか。お考えに近いものをお選びください。(〇はいくつでも)

問7で自宅で療養したいと回答した人のうち、問8で自宅で療養したいと回答しなかった 203人について、異なる回答となった具体的な理由は、次のとおりであった。(複数回答)

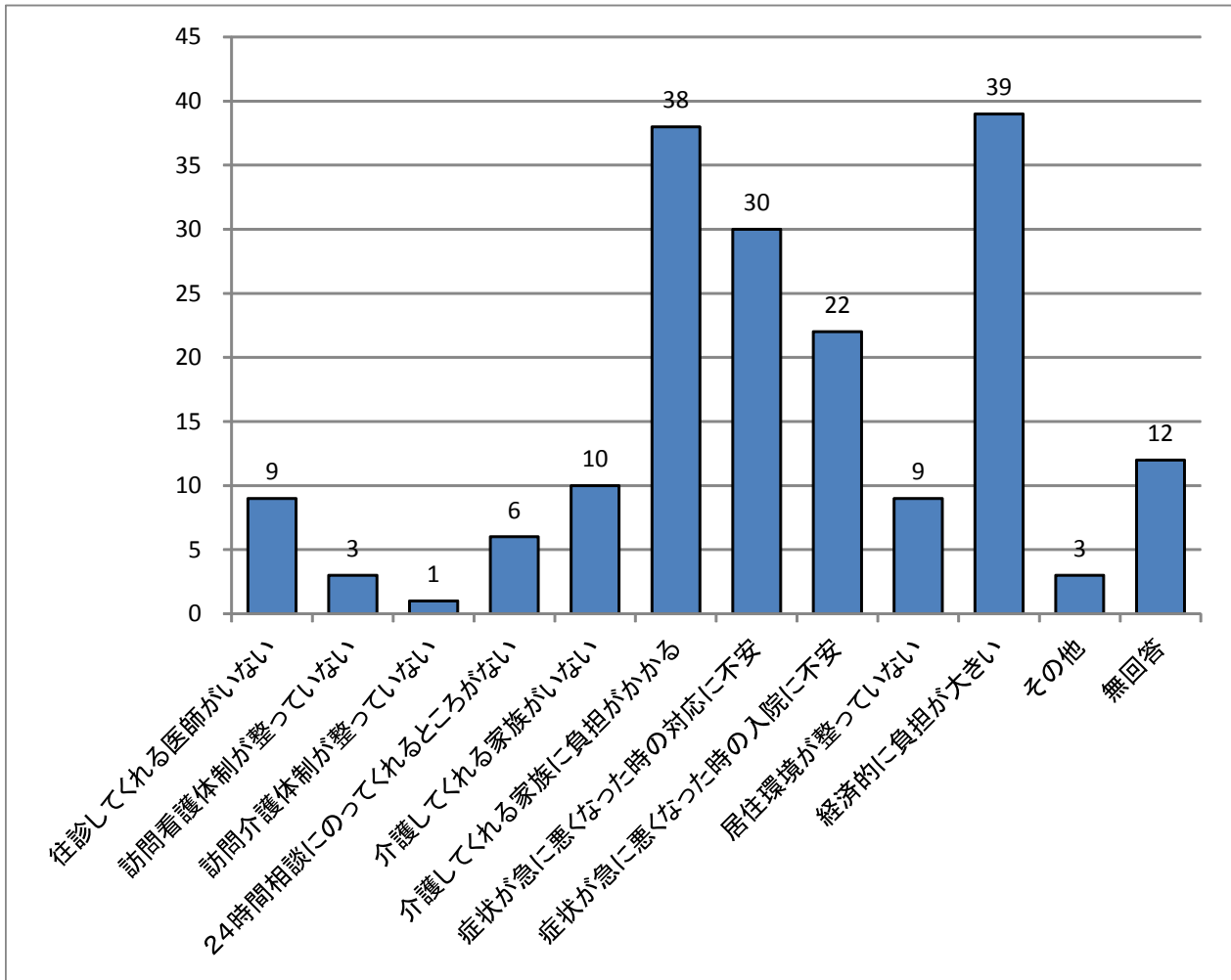
「介護してくれる家族に負担がかかる」が139人と最も多く、次いで「症状が急に悪くなった時の対応に不安」が67人、「経済的に負担が大きい」が57人等となっている。



問7で自宅で療養したいと回答した人のうち、問8の回答で自宅での療養以外の回答をした人の異なる回答となった理由	往診してくれる医師がいない	訪問看護体制が整っていない	訪問介護体制が整っていない	24時間相談にのってくれるところがない	介護してくれる家族がいない	介護してくれる家族に負担がかかる	症状が急に悪くなった時の対応に不安	症状が急に悪くなった時の入院に不安	居住環境が整っていない	経済的に負担が大きい	その他	無回答
①なるべく早く医療機関に入院	1	3	3	2	0	36	15	13	2	5	0	5
②なるべく早く緩和ケア病棟に入院	8	5	4	9	11	62	35	19	3	11	0	11
⑥専門的医療機関で積極的に治療	2	0	0	0	0	8	6	0	0	3	1	1
⑦老人ホームなどの施設に入所	0	1	0	1	2	5	1	3	0	2	0	0
⑧その他	1	0	0	0	3	6	1	1	1	9	3	2
⑨わからない	2	3	2	4	2	22	9	9	3	26	1	1
⑩無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
計	14	12	9	16	18	139	67	45	9	57	5	22

一方、問7では自宅で療養したいと回答しなかったが、問8では自宅で療養したいと回答した人も106人おり、その異なる回答となった具体的な理由は、次のとおりであった。(複数回答)

「経済的に負担が大きい」が39人と最も多く、次いで「介護してくれる家族に負担がかかる」が38人となっている。このうち、後者については、家族に経済的負担がかかることを懸念しているものと推察される。



問7で自宅で療養したいと回答していない人のうち、問8の回答で自宅で療養したいと回答した人の異なる回答となった理由	往診してくれる医師がいない	訪問看護体制が整っていない	訪問介護体制が整っていない	24時間相談にのってくれるところがない	介護してくれる家族がいない	介護してくれる家族に負担がかかる	症状が急になった時の対応に不安	症状が急に悪くなった時の入院に不安	居住環境が整っていない	経済的に負担が大きい	その他	無回答
③自宅で療養し、必要になれば入院	4	1	0	5	5	18	10	6	4	13	1	5
④自宅で療養し、必要になれば緩和ケア病棟	1	2	1	1	5	19	17	13	3	16	1	0
⑤自宅で最期まで療養	4	0	0	0	0	1	3	3	2	10	1	7
計	9	3	1	6	10	38	30	22	9	39	3	12

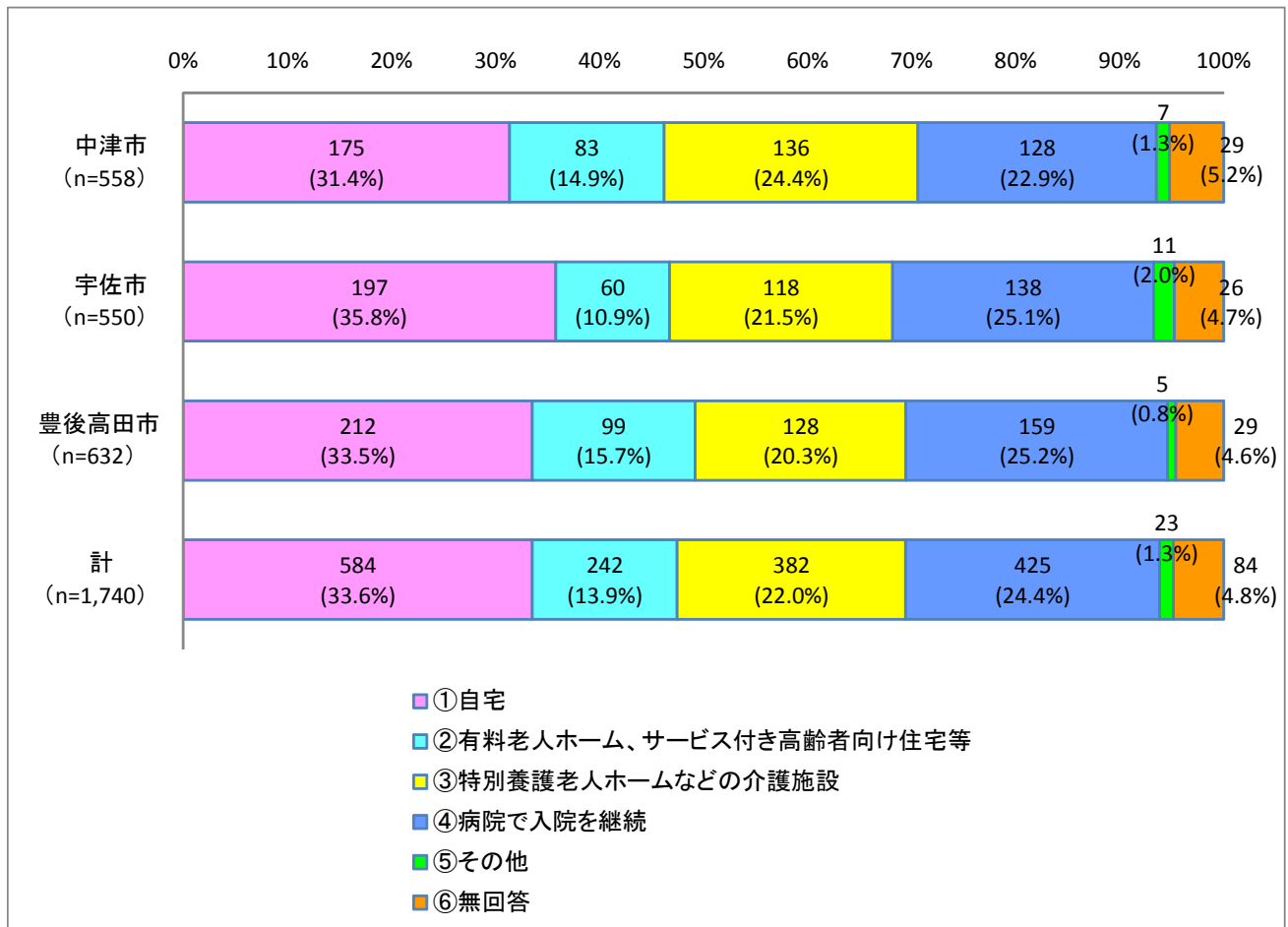
問 10 あなたが脳卒中の後遺症などで医療や介護が必要になった時、主にどこで過ごしたいですか。(〇は1つ)

※家族の負担及び経済的な負担等は考えずに、お答えください

脳卒中の後遺症などで医療や介護が必要になった場合の療養の場に関する希望は次のとおりとなっている。

全ての市で、「自宅」と回答した人が最も多く、3市全体では33.6%となっている。

3市全体では、「病院で入院を継続」が2番目に多いが、中津市では「特別養護老人ホームなどの介護施設」が2番目に多いなど、市によって若干異なっている。



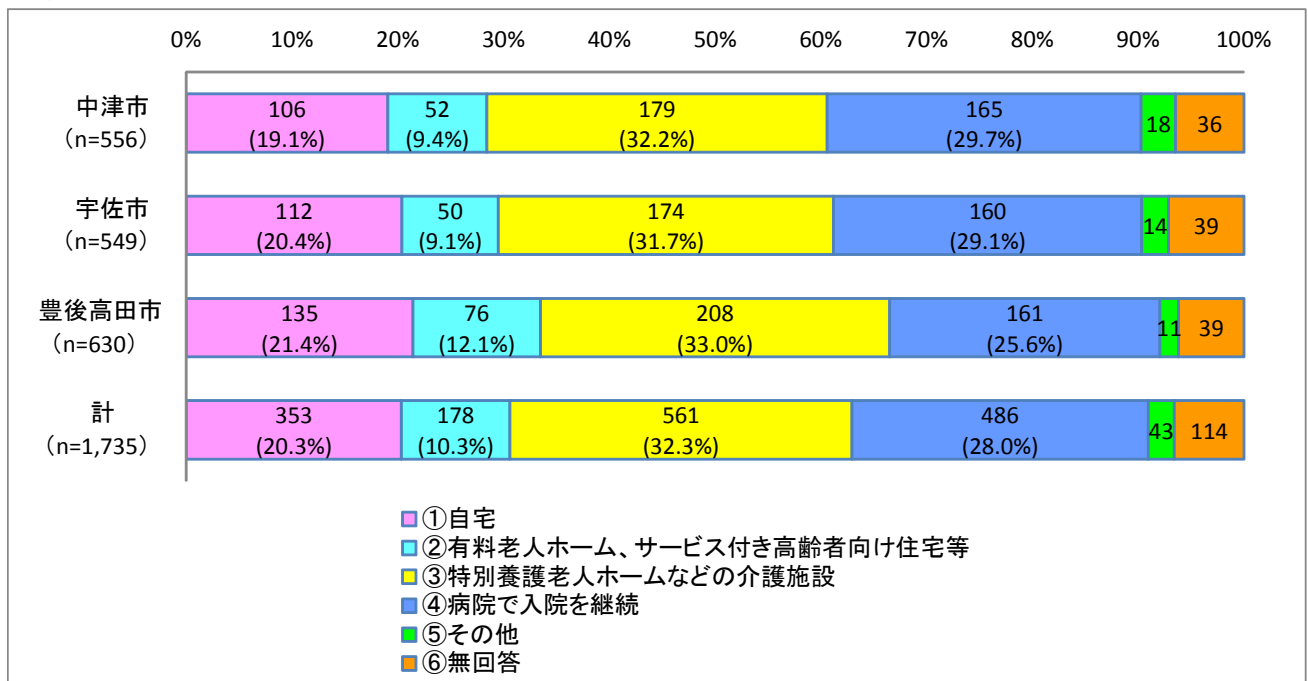
	①自宅	②有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等	③特別養護老人ホームなどの介護施設	④病院で入院を継続	⑤その他	⑥無回答	計
中津市	175	83	136	128	7	29	558
宇佐市	197	60	118	138	11	26	550
豊後高田市	212	99	128	159	5	29	632
計	584	242	382	425	23	84	1,740
割合	33.6%	13.9%	22.0%	24.4%	1.3%	4.8%	100.0%

問 11 では、家族の負担及び経済的な負担等を含めて考えた場合、あなたが脳卒中の後遺症などで医療や介護が必要になった時、主にどこで過ごしたいですか。
(○は1つ)

脳卒中の後遺症などで医療や介護が必要になった場合（家族の負担や経済的負担を考慮）の療養の場に関する希望は次のとおりとなっている。

3市すべてで、「特別養護老人ホームなどの介護施設」と回答した人が最も多く、3市全体では32.3%となっている。次いで、3市すべてで2番目に「病院で入院を継続」が、3番目に「自宅」が多くなっており、3市全体では「病院で入院を継続」が28.0%、「自宅」が20.3%となっている。

問10と内訳を比較すると、「自宅」及び「有料老人ホーム等」が減少し、それ以外はすべて増加している。



	①自宅	②有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等	③特別養護老人ホームなどの介護施設	④病院で入院を継続	⑤その他	⑥無回答	計
中津市	106	52	179	165	18	36	556
宇佐市	112	50	174	160	14	39	549
豊後高田市	135	76	208	161	11	39	630
計	353	178	561	486	43	114	1,735
割合	20.3%	10.3%	32.3%	28.0%	2.5%	6.6%	100.0%

問10と問11の比較	①自宅	②有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅等	③特別養護老人ホームなどの介護施設	④病院で入院を継続	⑤その他	⑥無回答
問10	33.6%	13.9%	22.0%	24.4%	1.3%	4.8%
問11	20.3%	10.3%	32.3%	28.0%	2.5%	6.6%
増減	-13.3%	-3.6%	10.3%	3.6%	1.2%	1.8%